

日本体操競技・器械運動学会（第29回大会）
体操競技キーノートレクチャー 「新技開発の役割」（差替）

遠藤幸一（日本大学商学部）

いつの時代も新技には大きな魅力があり、選手・指導者・審判員など関係者はもちろんのこと、一般のファンやメディアも新技への注目度は高い。しかしながら、1993年のルール改定以降、独創性加点の考えが廃止され、20年経った今も、新技を評価するルールを再び導入する動きは国際体操連盟内にはないと言う。当然のことながら得点に反映されないため、新技の開発はこの次の取り組みとならざるを得ない。そこで、今回は、過去の技の発展史を動画で振り返りながら、当時の新技のインパクトを想像し、現在、にわかには盛り上がりを見せつつある Youtube に公開されているユニークな動画から、改めて新技開発の役割について考えてみたい。

【2015年世界選手権における新技申請】 ○実施、×実施せず

<男子> FX:後方バタフライ 1回ひねり(B)× / SR:脚上挙十字懸垂引き上げて脚上挙支持(D)○ / SR:リニン～脚上挙十字懸垂(D)× / SR:十字懸垂ゆっくりおろして懸垂姿勢経過引き上げ十字懸垂(C)× / SR:正面水平懸垂～引き上げて上水平支持(D)○ / PB:棒端外向き懸垂前振り後方かかえ込み 2回宙返り 2回ひねり(F)× / HB:アドラーとび 1回ひねり大逆手(E)落下

<女子>

UB:開脚パク(C)× / UB:閉脚シュタルダートカチェフ(F)○ / UB:前方浮支持回転 1回ひねり倒立(E)× / BB:交差とび前後開脚座上がり(C)○ / BB:平均台を後ろにした状態でとび上がり左右開脚座上がり(B)○ / BB:横向きから片足上 1回ターン(B)? / BB:横向きから片足上 1回半ターン(C)実施不十分 / BB:アウエルバッハ後ろとび 1/4ひねり横向き倒立(C)○ / BB:台の端からアウエルバッハ後方伸身宙返り 2回ひねり下り(F)× / FX:片足を前に水平に上げた 3回ターン(E) 実施不十分 / FX:片足上 5回ターン(E)× / FX:片足を前に上げたとび 1回ひねり(C)○ / FX:スタッグとび 1/2ひねり(A)○ / FX:アチチュード 3回ターン(E)× / FX:前方屈身 2回宙返り○

【宙返りひねりの歴史：ゆか】

1932年アクロバット技の発展開始「宙返り」???

1958年世界選手権「後方伸身宙返り 1回ひねり」小野喬（日本）

1967年ブレ五輪「後方伸身宙返り 2回ひねり」リシツキー（旧ソ連）チムナギ（イタリア）

1970年世界選手権「後方伸身宙返り 3回ひねり」監物永三（日本）

2003年世界選手権「後方伸身宙返り 3回半ひねり」ゴンザレス（チリ）

2013年世界選手権「後方伸身宙返り 4回ひねり」白井健三（日本）